

■特長

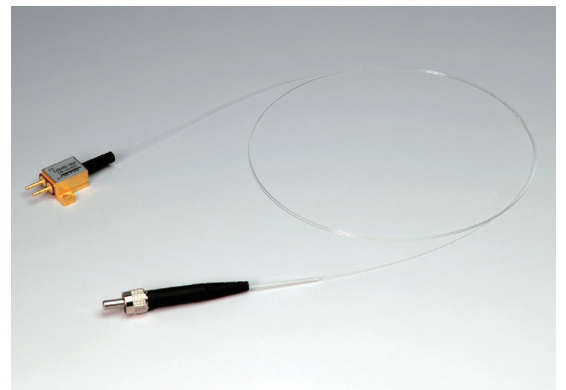
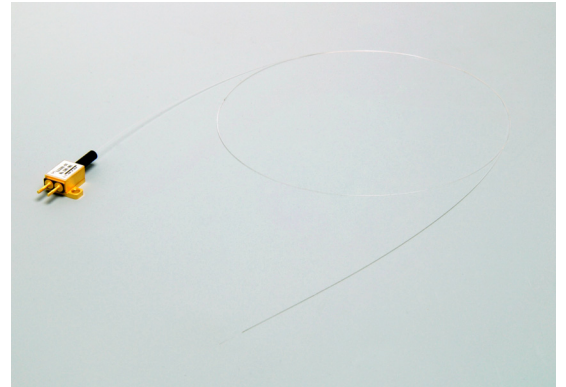
- 高出力:10 W
- 高効率
- 0.15NA、105 μm コア光ファイバ

■用途

- 直接集光加工
- ファイバレーザ、固体レーザ励起
- 医療
- 分析

■概要

弊社独自の素子構造により、高い光出力と高い変換効率を同時に実現し、かつ耐環境性に優れたファイバ出力型レーザダイオードです。高輝度光源として材料加工、ファイバレーザ・固体レーザ励起、医療、分析など幅広い分野でお使いいただけます。パッケージはSMAコネクタ付きもラインアップしています。



■絶対最大定格 (温度項目以外は $T_{op(c)} = 25\text{ }^{\circ}\text{C}$)

項目	記号	定格値	単位
ファイバ端出力	Φ_{ef}	11	W
LD順電流	I_f	12	A
LD逆電圧	V_r	2	V
動作温度(ケース温度) 注1)	$T_{op(c)}$	+5 ~ +35	$^{\circ}\text{C}$
保存温度 注1)	T_{stg}	-40 ~ +85	$^{\circ}\text{C}$

注1) 結露なきこと。

■特性 ($T_{op} = 25\text{ }^{\circ}\text{C}$)

項目		記号	定格値	単位
LD	ファイバ端出力	Φ_{ef}	10	W
	動作電流	I_{op}	11 (Typ.)	A
	動作電圧	V_{op}	< 2	V
	発振波長 注1)	λ_c	915 \pm 10	nm
ファイバ	導波横モード	-	マルチモード	-
	コア径 注2)	-	105	μm
	NA 注3)	-	0.15	-
	被覆外形 注4)	-	ϕ 0.25	mm

注1) 他の波長についてはお問い合わせください。

注2) MM-S105

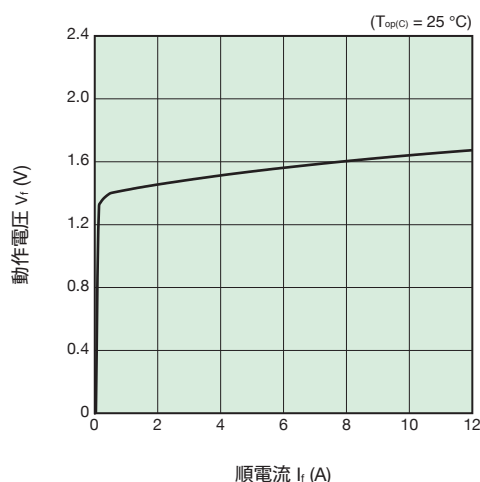
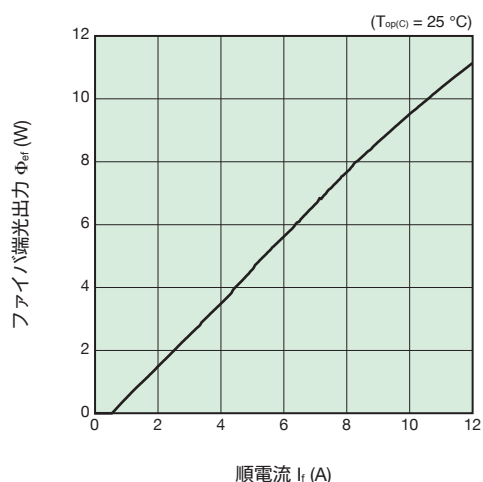
注3) 125-15A相当品

注4) UV素線

ファイバ出力型レーザダイオード L13181シリーズ

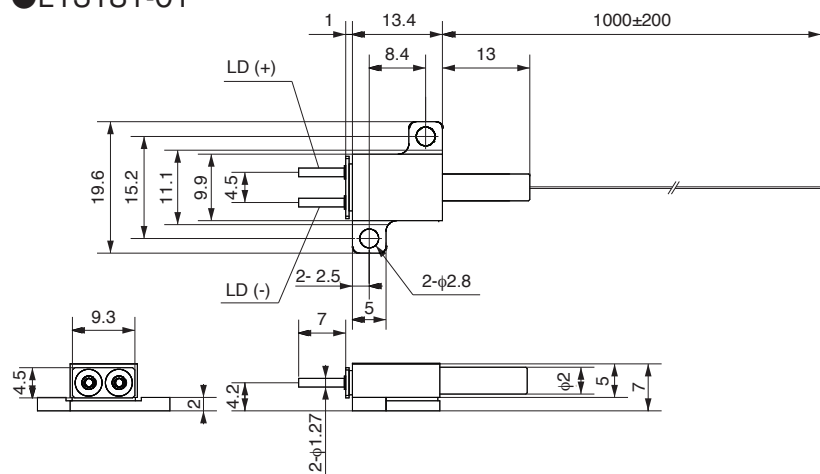
図1 ファイバ端光出力ー順電流特性 (例)

図2 動作電圧ー順電流特性 (例)

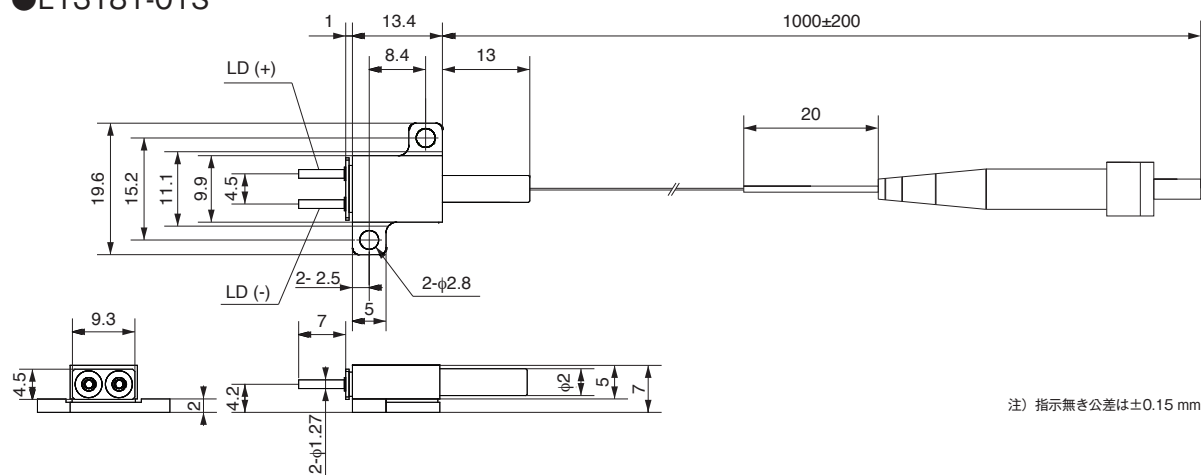


■外形寸法図 (単位:mm)

●L13181-01



●L13181-01S



●本資料の記載内容は平成28年12月現在のものです。製品の仕様は、改良等のため予告なく変更することがあります。

浜松ホトニクス株式会社

WEB SITE www.hamamatsu.com

□企画開発部 営業開発グループ

〒430-8587 浜松市中区砂山町325-6 (日本生命浜松駅前ビル) TEL (053)459-1113 FAX (053)459-1114

□仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央3-2-1 (青葉通プラザ11階)	TEL (022)267-0121 FAX (022)267-0135
□筑波営業所	〒305-0817	つくば市研究学園5-12-10 (研究学園スクウェアビル7階)	TEL (029)848-5080 FAX (029)855-1135
□東京営業所	〒105-0001	東京都港区虎ノ門3-8-21 (虎ノ門33森ビル5階)	TEL (03)3436-0491 FAX (03)3433-6997
□中部営業所	〒430-8587	浜松市中区砂山町325-6 (日本生命浜松駅前ビル)	TEL (053)459-1112 FAX (053)459-1114
□大阪営業所	〒541-0052	大阪市中央区安土町2-3-13 (大阪国際ビル10階)	TEL (06)6271-0441 FAX (06)6271-0450
□西日本営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-13-6 (竹山博多ビル5階)	TEL (092)812-0390 FAX (092)482-0550